

第8回 日韓三女子大学交流合同シンポジウム（2017年度） 募集要項

1. 趣 旨

研究開発活動はグローバル化が進み、科学技術開発に携わるいかなる活動も日本国内だけですめることは不可能となってきました。特に我が国の場合は、東アジア諸国との協力は日常になっていくでしょう。在学中にそのような現場を経験することは、将来実社会で活躍する際にさまざまなメリットとなります。「女性リーダーを創出する国際拠点の形成」プロジェクトでは、「国際的に活躍する女性リーダーの育成」推進事業の一環として、昨年度に引き続き日韓三女子大の大学院生および学部生による研究発表会を企画しました。今年度も韓国梨花女子大学校のキャンパスで開催します。

昨年に開催された第7回日韓三女子大学交流合同シンポジウムの様子は下記サイトでご覧になれます。

<http://www.sci.ocha.ac.jp/news/2016/d002968.html>

2. 発表者募集

本学からの派遣学生としてシンポジウムに参加し、ご自分の研究を15～20分間程度で口頭発表し、最終日にポスター発表もする大学院学生および学部4年生を募集します。派遣学生は、シンポジウムの全日程の参加と、英語発表の特訓演習の履修を義務とします。以下のどちらかの授業に出席してください。

●プレゼンテーション法研究

2017年 【8回程度、1単位、通年不定期（9月～11月）】

（担当：グホ サビン）

●英語アカデミックプレゼンテーション

2017年 【15回程度、2単位、3・4学期、水曜日3・4限】

（担当：松本佳穂子、由良敬）

【日時】

2017年12月12日（火）～14日（木） 【予定】

【場所】

梨花女子大学校（韓国、ソウル）

【使用言語】

英 語

【プログラム（予定）】

12月12日（火）

7時 羽田空港集合

12時 韓国入国

午後 日韓学生交流会と教員による発表

夕方 レセプションパーティー

12月13日（水）

学生による口頭発表会と教員による発表
夕方 バンケット

12月14日（木）

学生と教員によるポスター発表会と教員による発表
閉会式
梨花女子大学校見学／ソウル見学 _
夜 帰国（羽田空港にて解散）

【参加費用】

発表者の航空運賃と宿泊費は、当該プロジェクトから支給します。旅行保険は各自で必ず加入してください。

【応募方法】

申請書に必要事項（氏名、学年、所属学科/専攻・コース/専攻・領域）、研究室名（主指導教員名）、過去の発表履歴、本学在学期間中に受けた国内外派遣支援の履歴（申請中を含む）、発表タイトル（仮）と要旨（日本語でも可）を記載し、メールで提出してください。

メール送付先： japan-korea@cc.ocha.ac.jp

申請書に記入事項の説明がありますので、よく読んで必要事項に漏れないように記入してください。

【応募資格】

本学理学部または本学生活科学部に在籍する学部学生、本学大学院人間文化創成科学研究科理学専攻、同研究科ライフサイエンス専攻、同研究科生活工学共同専攻に在籍する大学院生で、自ら研究を行い口頭発表ができる者。

【応募締め切り】

2017年7月28日（金）正午

【選考結果発表（予定）】

2017年8月25日（金）夕方までにメールで連絡します。

【参加報告書提出期日】

2017年12月27日（水）正午

【問合せ先】

本シンポジウムのお茶大実施担当者 相川 京子 aikawa.kyoko@ocha.ac.jp